

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	公衆浴場衛生確保事業				事業番号	011-245	
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	生活衛生	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			昭和 60 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律、堺市公衆浴場衛生確保事業補助金交付要綱						

事業の概要

5 事業の実施主体		本庁					
6 事業の対象		堺浴場組合（組合に加入している13施設（令和6年度））				対象数	単位
						13	施設
7 事業の目的		一般公衆浴場（物価統制令第4条の規定に基づき入浴料金が定められている公衆浴場）の衛生水準向上を図ることを目的とし、必要な措置を講ずることにより利用者の安全を確保する。					
8	事業内容	一般公衆浴場は物価統制令による入浴料金が統制されているため、自由に入浴料金を設定することができない。そのため、堺浴場組合が実施している公衆浴場の衛生確保事業に補助を行うことで、基幹設備の整備や改修を促すなど、衛生水準維持または向上を図る。 補助の対象は、基幹設備（ろ過器、集毛器、消毒装置）の整備や改善にかかる経費及び消毒剤等消耗品にかかる経費であり、それぞれ補助対象経費の半額の補助金を交付する。 令和6年度の補助対象施設は13施設である。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9 主な支出先		堺浴場組合					
10 公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	衛生確保施設	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	14	13	11	11
			実績値	13	12		
			達成率	93%	92%		
当該指標を選定した理由		公衆浴場の水質が良好に保たれているかを確認する基準として、法令に細菌学的検査基準が定められているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：対象施設数（施設の廃止に伴い減少している） 実績値：細菌学的検査基準内の施設数					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	基幹設備改善施設	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	2	2	2	
			実績値	0	1		
			達成率	0%	50%		
当該指標を選定した理由		公衆浴場の水質を良好な状態に保つためには、ろ過機等の基幹設備の整備は欠かせないものであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：改善を予定している施設数 実績値：改善された施設数					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	公衆浴場衛生確保事業	事業番号	011-245
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	44	0	2,000	108	2,000
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	2,050	2,592	2,592	2,592	2,688
	年間経費（c）=(a)+(b)	2,094	2,592	4,592	2,700	4,688

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	事業費内訳	R6	決算	108	108		R6	決算		
			予算	2,000	2,000			予算		
		R6	決算				R6	決算		
			予算					予算		
		R6	決算				R6	決算		
			予算					予算		
		R6	決算				R6	決算		
			予算					予算		
		R6	決算				R6	決算		
			予算					予算		
		R6	決算				R6	決算		
			予算					予算		
		R6	決算				R6	決算		
			予算					予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 基幹設備改善施設	件	0	1
	② 上記①にかかる年間経費	千円	0	108
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	—	108,000
	算出についての説明等	事業費のうち基幹設備の改善や整備に係る経費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	市民が利用する堺市内の一般公衆浴場13施設に対し衛生状態を確保するため、一般細菌、大腸菌群、レジオネラ属菌の行政検査を行った。結果、1施設においてレジオネラ属菌が基準値をわずかに超えていたため同施設に対し衛生状態を確保するよう指導をした。12施設の検査結果は基準値内で衛生状態が良好に保たれた。 また、令和6年度は基幹設備の改善が必要な施設は1施設のみであった。その要因は、基幹設備のメーカーや年式、部品等の耐用年数が施設によって異なるためと考えられ、今後も事業費及び単位当たりの経費は年度によって大幅に増減すると予想される。しかしながら基幹設備の安定稼働は公衆浴場の衛生を確保するうえで重要な役割を果たすため、今後も継続して事業を行っていく必要がある。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	当該補助事業は、ろ過機等の基幹設備の適切な管理、消毒剤による浴槽水の適切な消毒に寄与しており、その結果、一般公衆浴場で衛生水準が確保されている。
----	---